

# 高次脳機能障害者の運転再開支援合同講習会の開催

## 1 開催の目的

高次脳機能障害者の運転再開支援に関し、障害者の運転能力を評価する環境や病院等と自動車学校との連携体制が未整備であることに鑑み、これらの問題を理解し、解決のスタートラインに立つことを目的としました。

(病院・施設側)

- ・運転能力評価方法が確立できていない。
- ・地域によって支援の格差がある。

(指定自動車学校側)

- ・高次脳機能障害に対する知識等が不足している。
- ・運転再開支援に向けた具体的運転評価要領が整備されていない。

などの問題がありました。

## 2 開催日時等

- (1) 日時 令和元年10月20日(日) 午後0時から午後5時までの間
- (2) 場所 広島県運転免許センター(大会議室、四輪コース等)
- (3) 共催 広島県警察・広島県作業療法士会・広島県指定自動車学校協会  
協力 本田技研安全普及本部・鈴鹿サーキット交通教育センター

## 3 参加者(114名)

- 県警察 運転免許センター長以下9名
- 指定自動車学校 会長以下39名(29校34名)
- 作業療法士会 会長以下66名

## 4 開催状況「写真」参照

## 5 今後の展望

本合同講習会開催により、病院側と教習所側との相互理解が図られ、連携の緒に就くという目的は果たすことができました。今後は、情報共有・運転評価について県内共通の書式作成を検討、更なる連携の推進など高次脳機能障害者の運転再開支援を推進していくこととしています。

